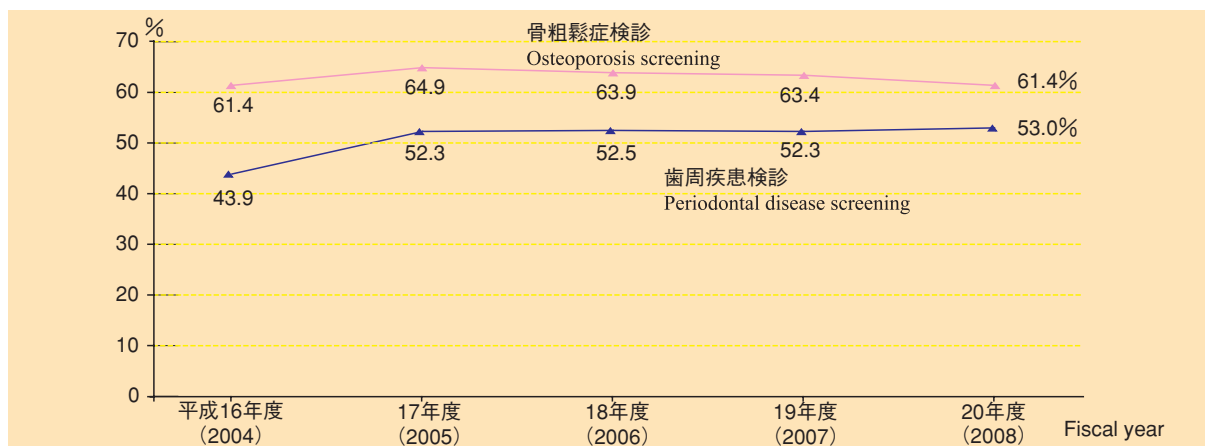


「骨粗鬆症検診」の市区町村の実施率は横ばい

4-8 市区町村が実施する歯周疾患検診・骨粗鬆症検診の実施率の年次推移

—平成16年度～平成20年度—

Trends in the proportion of municipalities providing periodontal disease screening and osteoporosis screening, fiscal year 2004 - fiscal year 2008



注：検診実施率＝（実施市区町村数／市区町村数）×100

「歯周疾患検診」は、当該市町村の区域内に居住地を有する40歳、50歳、60歳及び70歳の者を対象として行う問診及び歯周組織検査をいう。なお、平成17年度から対象者年齢を拡大した。（40歳及び50歳→40歳、50歳、60歳及び70歳）

「骨粗鬆症検診」は、当該市町村の区域内に居住地を有する40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象として行う問診及び骨量測定をいう。

なお、平成17年度から対象者年齢を拡大した。（40歳及び70歳の女性→40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性）

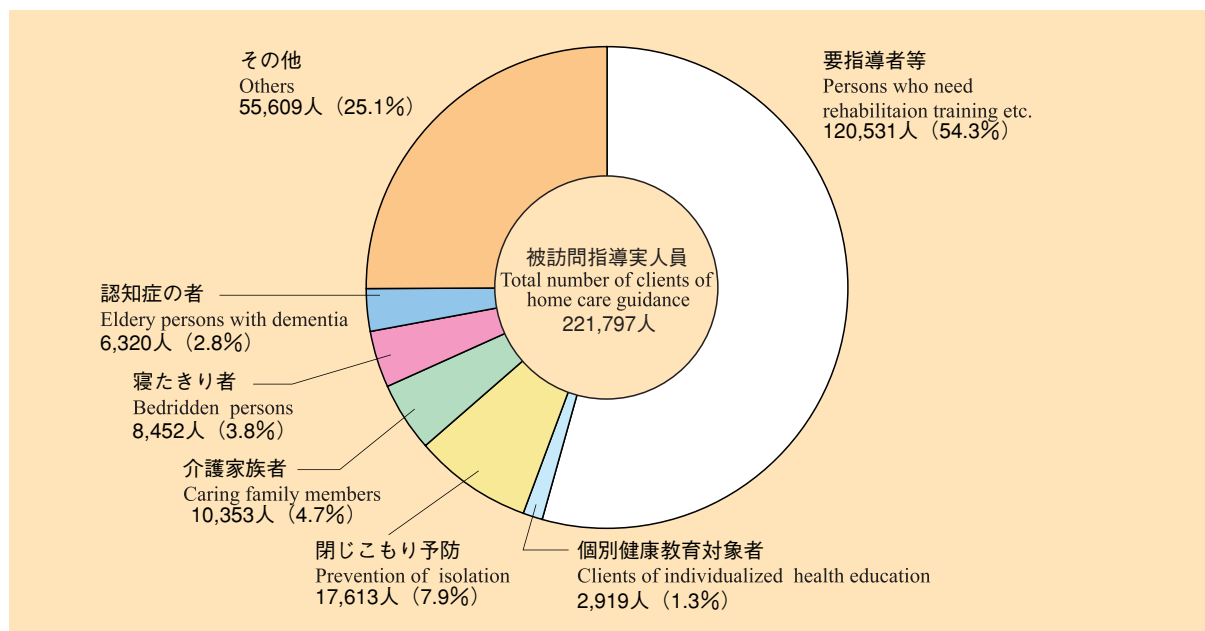
（地域保健・健康増進事業報告）

（Report on Regional Public Health Services and Health Promotion Services）

被訪問指導実人員の指導内容は、「要指導者等」が最も多い

4-9 訪問指導内容別にみた被訪問指導実人員 —平成20年度—

Total number of clients of home care guidance by subject matter, fiscal year 2008



注：1）「訪問指導」は、当該市町村の区域内に居住地を有する40歳から64歳までの者を対象とした、その心身の状況、その置かれている環境等に照らして療養上の保健指導が必要であると認められる者について、保健師その他の者を訪問させて行われる指導をいう。

2）「要指導者等」とは、生活習慣病改善のための指導を行った者をいう。

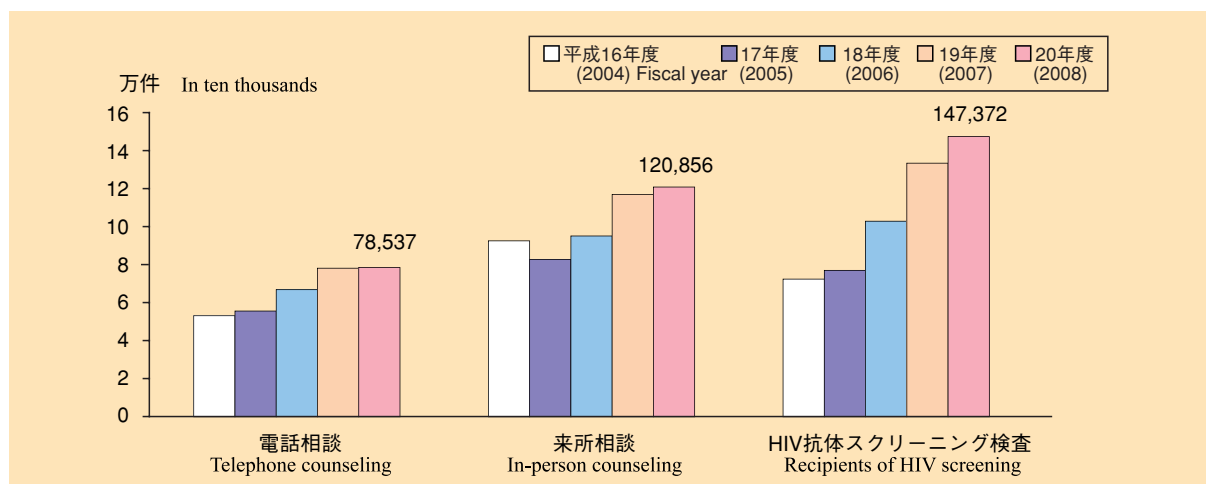
（地域保健・健康増進事業報告）

（Report on Regional Public Health Services and Health Promotion Services）

HIV抗体スクリーニング検査受診者は増加傾向

4-10 保健所におけるエイズに関する相談・HIV抗体スクリーニング検査状況の年次推移 —平成16年度～平成20年度—

Trends in the total number of clients for AIDS counseling and recipients of HIV screening in public health centers, fiscal year 2004 - fiscal year 2008



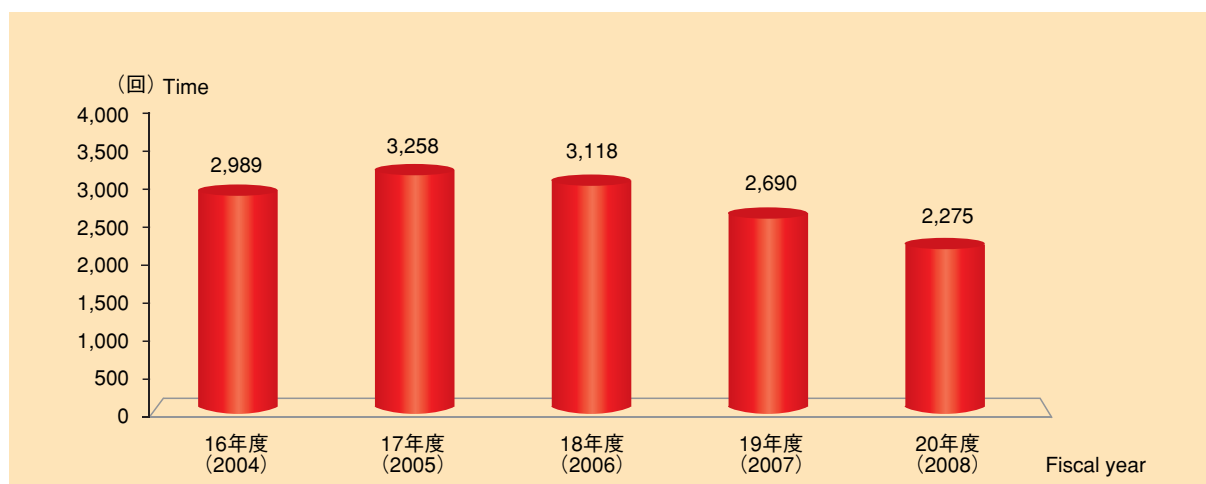
(地域保健・健康増進事業報告)
(Report on Regional Public Health Services and Health Promotion Services)

エイズに関する衛生教育の開催回数は減少傾向

4-11 保健所におけるエイズに関する衛生教育開催状況の年次推移

—平成16年度～平成20年度—

Trends in the total number of health education programmes for AIDS in public health centers, fiscal year 2004 - fiscal year 2008



(地域保健・健康増進事業報告)
(Report on Regional Public Health Services and Health Promotion Services)